



はねの



172号

本年度の活動方針に沿って

自治会長 山岡 詔二

コロナ蔓延がなかなか終息しない中で、令和4年度の自治会活動が始動しました。

本年度活動方針中の特に以下の二点の取り組みについて記してみたいと思います。

一・自治会費及び共益費について

(1) 自治会費

現在の自治会費には共益費部分も含まれており、年間六千円の負担をさせていただいておりますが、活動費等を差し引いても積立金や繰越金がいかに多く、これの大きな理由の一つには平成27年に街路灯等のLED化に伴い、電気代が大幅に減少しましたが、自治会費は据え置きのままになっております。(年間百万円弱)。今年度の総会においても積立金のあり方のご指摘もあり、活動事業費等を含め、検討することにより、自治会費の減額は可能と思われるので検討したいと思えます。

(2) 共益費

共益費は、羽根野台にお住まいの

全ての世帯の方に等しく負担していただくもので、自治会員、非自治会員の区別はありません。一例を挙げれば街路灯等の電気代がそれに当たります。したがって、共益費は住居世帯の方々に等しく負担していただくもので、特段の理由がない限り拒否することはできません。

現在年間六千円の共益費の額につきましては、負担していただく項目を精査し、減額を検討する予定です。

尚、参考までに「埼玉県営住宅本多

第二団地の自治会では共益費をめぐる裁判があり、最高裁第三小法廷は2005年4月26日の判決で共益費の支払いを命ずる」判決が出されております。

二・夏祭り

夏祭りは自治会則目的の一つであります「会員相互の親睦」を図るための大きなイベントです。

(1) 会場設営の問題

会場づくりは、当該年度の役員の方々によって設営されておりますが、役員の方々の高齢化により作業負担が大きくなり、また、炎天下での作業にも不安が感じられます。ボランティアの協力等も考えられますが、過去の経験から

多くは期待できません。

(2) 解決法

解決法は、団地住民の方の高齢化は如何ともしがたく、これを素直に受け入れなければならぬと考えます。若い方々が少しずつですが増えつつあります。この問題は次の世代の方々にバトンタッチし、自治会のイベントのあり方を再検討してはと考えます。

三・検討会の立ち上げ

以上、二点の他にも自治会が取り組まなければならない問題があり、解決に向けて検討委員会(役員会の承認)を立ち上げる案もありますが、方向性がある程度決まっておりますので、部長の方々による検討会で検討し、その結果を役員会に諮りたいと考えています。

夏祭り中止のお知らせ

本年度の夏祭りは、5月14日の役員会で中止が決定されました。一昨年、昨年に続き、三年連続の中止となります。



第50回羽根野台自治会 通常総会開催される

4月3日(日)午前10時より、利根町文化センターにおいて「第50回羽根野台自治会通常総会」が、多くの会員の参加を頂き開催されました。



今年の総会は自治会創立50周年を迎える節目の年ではありませんでしたが、この一年は年間を通してコロナ禍の影響を大きく受け、ほとんどのイベントの開催中止を余儀なくされ、厳

しい状況下での自治会活動となりました。

そういう中で総会開催の有無について執行部を中心に議論を重ね、結果としてまん延防止等緊急措置が解除されたこともあり、準備に工夫をこらしたうえで、感染対策を講じての開催が実現しました。

まず籠谷会長代行より、本日の総会会場出席者89名と書面表決票による参加者970名で参加総数が1,059名となり、総会成立定足数709名(令和4年2月末日現在構成員数1,417名の1/2以上)を満たしているとの報告があり、本日の総会が成立したことが報告されました。

小池副会長の開会の辞に引き続き、山岡会長より、日頃の自治会活動に対するご理解・ご協力に対するお礼の言葉が有りました。

来賓としてお招きしていた佐々木利根町長が所用により欠席となりましたが、メッセージによる祝辞をいただき、小池副会長より読み上げていただきました。

議長には33班の中野賢三氏が選出され、議長より書記として29班大

野定由氏及び39班の芝山恭子氏の2名が指名され各議案の審議に入りました。



各議案の審議では、会長及び各部長より詳細説明があり、1号議案については監事より決算全般に関する監査状況が報告され、その後質疑応答を経て裁決に入り順次1号〜5号議案まで全ての議案が可決・承認されました。

尚、各議案の可決承認数は総会参加総数1,059名(書面表決票970名、総会出席者89名)の過半数である531名です。

各議案の表決結果(書面表決票提出者+総会出席者)は次の通りです。

(1) 1号議案 令和3年度事業活動報告及び一般・特別会計決算報告(案)

賛成 書面表決票958名+総会出席者(賛成多数)

反対0名 棄権12名

(2) 2号議案 令和4年度事業活動計画及び予算(案)

賛成 書面表決票958名+総会出席者(賛成多数)

反対0名 棄権12名

(3) 3号議案 令和4年度役員推薦(案)

賛成 書面表決票958名+総会出席者(賛成多数)

反対0名 棄権12名

(4) 4号議案 令和4年度羽根野台区区長推薦に関する件(案)

賛成 書面表決票958名+総会出席者(賛成多数)

反対0名 棄権12名

(5) 5号議案 自治会創立50周年記念事業の中止と積立金の用途目的を解除する件(案)

賛成 書面表決票958名+総会出席者(賛成多数)

反対0名 棄権12名

尚、総会出席者による賛否は議長判断で、全ての議案とも挙手による賛成状況を確認した上での表決結果となっています。

又、各議案での質疑応答では、参加者より、サークルに対する助成金についての質問及び各種イベントの中止に伴う積立金の増加・会費等の見直しの必要性についての意見がだされ、今後検討をおこなう事としました。



全ての議案審議終了後、令和4年度の新任の広報部長・福祉文体部長・地域安全部長を紹介後、永田副会長



から閉会の辞があり、第50回通常総会が終了し新年度がスタートしました。

今年の執行部は女性が半数をしめ、班長も多くの女性が就任し、新たな風がふく事が期待されます。

コロナ禍での厳しい状況が当分続く中、会員の高齢化や災害発生・世界的な情勢不安等も不安な材料ですが、一方で若い家族の転入も多く見られ、会員の皆様に安全・安心で生活できる環境をめざしての施策を提供していく事が、今後の自治会にとって大切であると考えます。

今年には羽根野台自治会も50年を経過し、自治会の今後の在り方等について会員の皆様のご意見をお聞きしながら活動を進めて行きたいと思っておりますので、会員各位のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

以上

(文責・会長代行 籠谷育英)

コミュガーデン

平成30年から「フラワープロジェクト」の一環で始まった6つのコミュガーデンは、いつでも美しい花がいっぱい、地域の方の交流の場、癒しの場になっています。



コミュガーデン No.4 (「とよきや」隣地)

区民センターでもWi-Fiが使えるようになりました



今年度の事業活動計画では、スマートフォンとの普及に伴い、区民センター利用の利便性および災害時の避難場所として区民センター内のインフラ環境を整備していくこととしておりますが、その一環として、区民センター利用者であれば、だれでも無料で利用できるWi-Fiを敷設しました。

Wi-Fi接続に必要なIDやパスワードは、区民センターに掲示しておきますので、それを参考にしてください。

新部長の挨拶

地域安全部長 奈良浩伸（6班）

羽根野台に住みついて35年以上が経ちました。

また、何事もなくこの地域で生活してはいますが、自治会のおかげであることを認識し、私も自治会に協力しなければと思ったのは、約20年前に結婚して子供が生まれてからです。

ところがどっこい、そう思いながらも、色々と言いつつ、積極的に自治会の活動には協力もせず、班長なども面倒くさいなど相反することを堂々と主張しながら生きていけるのが私です。

そんな私が、何故か今回、部長という大役を引き受けてしまいました。こんな人間なので、どこまで役に立てるかわかりませんが、会員皆様や自治会に迷惑がかからないように頑張ります。

お願いいたします。



新部長の挨拶

広報部長 若泉あゆみ（24班）

羽根野へ来て早いもので5年経ちます。玄関先で子ども達と縄跳びをしていると、毎日のように声をかけてくれる方。虫好きの息子のために庭で捕まえたよ：とカマキリやクワガタを届けてくれる方。幾度となく地域の方に見守られ、助けられていることを実感していました。

この度、役員として自治会活動に参加することになり、地域に恩返しできることを嬉しく思いつつ、責任ある役に緊張もしています。皆さんに教えていただきながら、よりよい羽根野地区になるよう自治会について学んでいこうと思っておりますので、よろしくお願いたします。



新部長の挨拶

福祉文体部長 後藤和恵（21班）

この度、福祉文体部長になりました。後藤です。

自治会の役員は初めてのことで、すので何かとご迷惑をおかけする事もあるかもしれませんが、皆様のご指導を頂きながら1年間を務めさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。



<会員の動向>

令和4年4月末日現在

- 入会 : 高岩 亜矢子 (8班)
- 横塚 隆介 (40班)
- 石井 美恵子 (30班)
- 戸田 高太郎 (18班)
- 退会 : 佐藤 泰男 (38班)
- 高德 亜友香 (36班)
- 伊藤 萌木 (7班)
- 野澤 幸子 (16班)
- 小高 文義 (31班)
- 訃報 : 栗城 廣喜 (3班)
- 竹下 タネ子 (40班)

謹んでお悔やみ申し上げます。

<羽根野台団地 会員状況>

令和4年4月末日現在

- 会員数 : 637世帯
- 非会員数 : 106世帯
- 自治会不参加数 : 8世帯
- 世帯数 : 751世帯

発行 羽根野台自治会
 責任者 山岡 詔二
 編集 自治会広報部



コミュガーデン NO.1 (区民センター 正面)

編集後記

新年度が始まり、新たな執行部体制で羽根野台自治会が動き出しました。私を含めて、初めての役員の方も多く、また女性役員の比率が高いのが特徴かもしれません。

新型コロナウイルス感染症により、社会環境が大きく変わってしまいました。が、羽根野台団地の自治会では、この1年間、みんな仲良く、話し合いをしながら、活動が進めていけたらいいなと思います。

(星野 2班)